

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和6年度 第3回太陽光分科会

国は次世代型太陽電池の導入拡大及び産業競争力強化に向けた官民協議会において次世代太陽電池戦略を策定し、特に社会実装が近いと期待されるペロブスカイト太陽電池について2025年度から国内市場の立ち上げを進め、2040年には約20GWの導入を目指すと発表しました。今回の太陽光分科会では、ペロブスカイト太陽電池を含む次世代型太陽電池に関する国の戦略や企業、AISTの技術開発状況を紹介するとともに、既築ビルにおける脱炭素化への貢献が期待されるロールスクリーン状太陽光発電設備も紹介します。この貴重な機会をお見逃しなく、関心のある多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

日時 令和7年2月7日(金) 13:00~16:35

場所 会場：産総研 福島再生可能エネルギー研究所 FREAホール
(福島県郡山市待池台2-2-9)

オンライン：Teams使用

次第

1 開会あいさつ (13:00~13:05)

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 太陽光分科会長 大関 崇
(産総研 FREA 再生可能エネルギー研究センター太陽光システムチーム 研究チーム長)

2 セミナー

- | | | |
|--|-------------|-------------|
| (1) 次世代型太陽電池戦略について | 13:05~13:45 | |
| 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 課長補佐(予算・税・電源政策担当) 妙中 駿之 氏 | | |
| (2) ペロブスカイト太陽電池の開発 | 13:45~14:25 | |
| 株式会社エネコートテクノロジーズ 取締役/最高技術責任者 堀内 保 氏 | | |
| (3) 「窓を考える会社」が取り組む建材一体型太陽光発電(BIPV)とは | 14:25~15:05 | |
| YKK AP株式会社 新規事業開拓部 担当部長 小嶋 康子 氏 | | |
| — 休 憩 — | | 15:05~15:15 |
| (4) 屋内設置型ロールスクリーン状太陽光発電設備
「PVロールスクリーンシステム」 | 15:15~15:55 | |
| 株式会社 LIXIL LHT技術研究所 主任研究員 石井 久史 氏 | | |
| (5) ペロブスカイトの測定に関する標準化活動と信頼性の技術開発動向 | 15:55~16:35 | |
| 国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
太陽光評価・標準チーム 上級主任研究員 太野垣 健 氏 | | |

3 閉会

16:35

※分科会終了後に名刺交換会を予定しております。ネットワーク形成に向け是非ご参加ください。

◆お申し込み方法◆

※申込方法が変わりましたので、以下をご参照ください。

・研究会会員の方：エネルギー・エージェンシーふくしまのホームページよりお申し込みください。

※「各種開催案内」もしくは、「太陽光分科会」R6.第3回開催案内→下部の「ログイン」より

参加申込：https://energy-agency-fukushima.com/b_information/10650/

・研究会未加入の方：研究会へ入会申請の上、別添の参加申込書をメールにより事務局までお申し込みください。

◆お問い合わせ◆

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地(福島県ハイテクプラザ内)

公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業研究会

電話：024-963-0121 e-mail: f-reep@f-open.or.jp

